

みんなでつくる つづく場 ほろろ みんなの学校

VOL.4 つながる、つづく、つくる鶴居の「つ」をここから

このお便りは、幌呂小学校を地域の「つづく場」として活かしていく取り組みや、活動の様子をお伝えするものです。第4号では、釧路管内の児童支援に関わる事業所の皆さんが集まり、実践交流会を行った様子や、他の放課後等デイサービスとの交流の様子をお届けします。

かたりあう

釧路管内児童支援事業所「実践交流会」を開催しました



幌呂小学校を会場に、釧路管内の放課後等デイサービスや児童支援に関わる事業所の方々が集まり、「実践交流会」を行いました。

この交流会は、日ごろそれぞれの場所でお子さんたちの支援に携わっているスタッフが集まり、活動の工夫や悩み、喜びを共有する場です。

今回は、ソレゾレでの支援の様子を紹介しながら、支援者同士が意見交換を行いました。

参加された皆さんからは、「他の事業所の取り組みを知ることで、自分たちの支援を見直すきっかけになった」「お子さんたちに合わせた柔軟な関わり方を学べた」といった声が聞かれました。

また、幌呂小学校のスヌーズレンを実際に体験し、「こうした空間を地域に広げたい」との感想も寄せられました。

実践交流会を通して得られたのは、「お互いに学び合えるつながり」でした。

それぞれの事業所が行っている支援の工夫や悩みを共有することで、「一人で頑張らなくてもいい」「地域全体でお子さんたちを支えることができる」という安心感が生まれました。

今後も、こうした交流を続けながら、お子さんたちがより安心して過ごせる環境づくりを進めていきたいと思います。こうした実践交流会や地域とのつながりの場が生まれたのも、幌呂小学校という場所があったからこそです。広い校舎や落ち着いた空間が、一と人との距離を自然に近づけてくれました。



ふくらむ

他放デイとの交流会 遊びに出来ました！

先日の実践交流会でつながった放課後等デイサービスの皆さんが、幌呂小学校に遊びにきてくださいました！

初めての場所でも、子どもたちはすぐに打ち解け、笑い声があふれるひとときに。

自然の中でのびのびと遊び、スヌーズレンの空間でも穏やかに過ごす姿が印象的でした。

実践交流会で生まれた「つながり」が、こうして実際の交流へと広がっていくことが本当に嬉しいです。

また一緒に遊べる日を楽しみにしています。

